

朝の活動（パワーアップ国語・算数）と家庭学習の充実

【幸手市教育委員会】

1 学校・学年・教科：小学校・全学年・国語・算数

2 ねらい

朝の活動の時間と授業の中に繰り返し指導や補充的な学習を取り入れるとともに、家庭との連携を図り家庭学習を充実することで、児童の学力向上と基礎基本の確実な定着を図る。

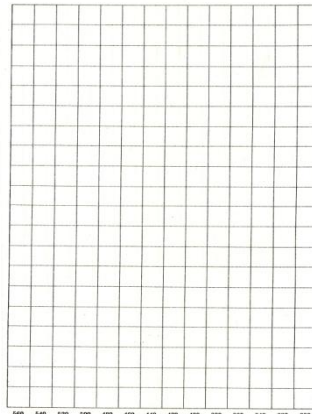
3 取組内容

①パワーアップ国語の時間に視写を実施

教科書や黒板に書かれた問題など、早く丁寧にノートに写すことができれば、課題を解決する時間の確保や言葉をまとめて捉える力がつき、学力向上につながると考えている。そこで、手本を見て5分以内に早く・正しく・丁寧に視写できるようにすることをめざして繰り返し練習している。



【視写する手本】



【視写する用紙】



【視写をする1年生の様子】

②漢字力テストの実施

基礎学力として、漢字を書く力の定着を図るために毎月「漢字力テスト」を実施している。

繰り返し行うことで漢字の定着を図る。また、90点以上を合格として、校内に掲示し児童を賞賛、漢字に対する意欲を高め、次の月の漢字力テストにつながるようにしている。

23	したぎさる	20	かんしや	17	でんどう	14	きよか	11	せいけつ	8	ないよう	5	りかい	2	じちきやう	1	せい
24	ひどりじめ	21	たしかめ	18	じっさい	15	ようげん	12	しゅめい	9	きじゆん	6	としより	3	しんじよう	名前	
25	りえき	22	くんせい	19	だんたい	16	しりよう	13	いっぺん	10	どうぞう	7	にたかお	4	そうぞう	第五学年 漢字力テスト パート1	

③「10分×学年」を基本として家庭学習に対する取り組み時間の統一

学校においては授業を充実させ、きめ細かな指導により学力を向上させていく必要がある。また、家庭においても、基礎基本を定着させるために毎日繰り返し学習することは大切なことだと考えている。

そこで、児童の発達段階を考慮して、家庭学習の取組時間を設定するとともに、家庭学習をうまく取り組んでいない児童に対して個別指導を行い、家庭と学校が連携して取り組んでいる。

